

## 「災害伝言ダイヤル」の基本的操作方法

### 【伝言の聞き方】

- ① 「171」をダイヤルしガイダンスに従って操作する。
- ② 「再生」を選ぶ → ガイダンスに従って「2」を押す
- ③ ガイダンスに従って、学校の電話番号を入力する。 → 079-674-0214
- ④ ガイダンスの後、「1」を押す ※ダイヤル式電話の場合はすぐにメッセージが再生されます
- ⑤ メッセージが再生される



例「和田山特別支援学校の児童生徒は全員無事です。学校の安全な場所にて待機しています」

- ・聞き終わったら受話器を置く。
- ・次の伝言を聞きたいときは、数字の9を押す。

### 【伝言の録音の仕方】

- ① 「171」をダイヤルしガイダンスに従って操作する。  
「録音」を選ぶ → ガイダンスに従って、「1」を押す
- ② ガイダンスに従って、ご自宅の電話番号を入力する。→例 079-674-〇△□X
- ③ ガイダンスの後、「1」を押す ※ダイヤル式電話の場合はピッという音に続き録音する。
- ④ メッセージの録音

→ 30秒以内で録音したい内容を話し、話が終わったら「9」を押す。

例「〇〇です。我が家の家族は全員無事です。念のため〇〇小学校に避難しています」

※録音後、訂正のある場合は8を押す。

※災害伝言ダイヤルは災害発生直後には使えません。通信状況によって開設されます。

県立和田山特別支援学校 TEL 079-674-0214

※災害時は緊急連絡に支障をきたしますので、学校へのお問い合わせはできるだけご遠慮ください。

## 大規模災害（震度5弱以上の地震等）が発生したときの対応

※南海トラフ地震では朝来市・養父市は震度5強が想定されている（国有識者会議想定）

時間帯	学 校	スクールバス	保 護 者
在校中	<p>授業を打ち切り、臨時休校とする。</p> <p>児童生徒を保護者に引き渡す。</p> <p>舎生は寄宿舍で待機する。</p> <p><b>一次避難場所</b></p> <p>和田山特別支援学校</p> <p><b>二次避難場所</b>（校内が危険な場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竹田小学校</li> <li>・竹田コミュニティセンター</li> <li>・立雲の郷</li> </ul>	運行しない。	<p>学校へ児童生徒を引き取りに来る。</p> <p>舎生保護者は学校からの連絡を待つ。</p>
登校中	当日を臨時休校とする。	既に乗車している児童生徒は原則、そのまま登校する。	児童生徒をスクールバスに乗車させた保護者は学校へ引き取りに来る。
下校中	翌日を臨時休校とする。	<p>原則として帰校。</p> <p>帰校が危険な場合は指定避難場所へ一時避難・待機する。</p>	<p>スクールバス利用の保護者は原則学校へ引き取りに来る。</p> <p>放課後等デイサービス利用の保護者は原則各施設へ引き取りに行く。</p> <p>自力下校生徒の保護者は本人と連絡を取り、安全に合流する。</p>
下校後	<p>&lt;16時55分～24時に発生&gt;</p> <p>翌日を臨時休校とする。</p> <p>&lt;午前0時～登校までに発生&gt;</p> <p>当日を臨時休校とする。</p>	運行しない。	登校させない。

